

# 令和2年度運営方針【年度当初時点】

	取組項目	業績目標	目標値
<b>経営課題1 人と人がつながり支え合うまちづくり</b>			
1-1	地域力の強化による防災・減災・安全対策の推進	災害時の備え(自助や共助)の重要性を認識している区民割合(R2末)	80%
		防犯カメラを設置することで街頭犯罪の減少・抑止につながっていると答える区民割合(R3末)	90%
1-1-1	自主防災組織の防災活動・訓練への支援	訓練への支援3地域以上、地域地域ごとに防災計画・マップを作成していると知っている区民の割合	60%
1-1-2	小学生・中学生の防災訓練	小学校での実施7校以上、中学校3校実施で訓練を受けて良かったと回答した参加者の割合	85%
1-1-3	地域防災イベント	子育て世代を対象にした防災イベントやセミナーで満足した参加者の割合	85%
1-1-4	中学生被災地訪問事業	防災意識が向上した割合①参加生徒100%②地域、他生徒50%	—
1-1-5	地籍整備型土地区画整理事業の推進	地籍整備型土地区画整理事業の事業化	1箇所
1-1-6	防犯カメラ・街路防犯灯の増設・防犯啓発による安全なまちづくり	防犯カメラ等を設置することで街頭犯罪の減少・抑止につながると思う区民割合	90%
		啓発活動を行うことで防犯意識が高まっていると感じる区民割合	50%
1-2	「福島区地域福祉ビジョン」の取り組み	身近な地域でのつながりに関して肯定的に感じている区民の割合 (R2末)	51%
1-2-1	地域のつながりづくりへの支援	地域福祉コーディネーターの相談窓口利用者がアンケートで「相談して良かった」と回答する割合	60%
1-2-2	地域における生活課題の解決支援	ふくしま暮らし支え合いシステムの年間マッチング件数1,000件及び活動登録者数80人	—
1-3	地域活動協議会等の自律的・継続的な活動の促進	地域特性に即した地域課題の解決の取組が自律的に進められていると思う地域団体の割合(R5末)	90%
		さまざまな市民活動団体が集まって、地域の活動や地域課題について話し合うことが活発になっていると感じている地域団体の割合(R3末)	60%
		地域活動協議会の構成団体が、自分の地域に即した支援を受けることができていると感じた割合	80%
1-3-1	地域活動協議会の活動の活性化に向けた支援	地域活動協議会を知っている区民の割合	40%
1-3-2	多様な主体のネットワーク拡充への支援	新たに地域活動協議会とNPO及び企業等とが連携した取組を行った件数	5件
1-3-3	市民活動の持続的な実施に向けたCB/SB化、社会的ビジネス化の支援	区が関与したCB/SB起業件数及び社会的ビジネス化事業創出件数	1件
1-3-4	地域の自助・共助による放置自転車対策の推進	駅周辺では積極的に放置自転車対策に取り組んでいると感じる人の割合	75%
1-3-5	地域に根ざした活動の充実と活性化	地域活動に対する大阪市からの支援が役に立っていると感じている区民の割合	70%
		地縁団体が行う活動に参加している区民の割合	26%
<b>経営課題2 次世代を元気に育むまちづくり</b>			
2-1	妊娠期から就学前の子どもを持つ親に対しての子育て支援	「区役所の取組によって子育て不安や負担感が軽減された」と回答した割合(R3末)	80%
2-1-1	育児不安軽減に向けた子育て支援事業	自身の健康に関心を持つ母親の割合	90%
		子どもとの関わり方や「気づき」が変化した割合	70%
2-1-2	区役所庁舎を活用した子育て支援事業	グループカウンセリングで同じ障がいや悩みを抱える保護者同士の存在を実感できたと感じる参加者の割合	90%
		赤ちゃん広場で知り合いができたという実感を持てる参加者の割合	95%
2-2	「ニア・イズ・ベター」に基づく分権型教育行政の効果的な推進	学校、地域の実情に応じた教育が行われたと感じる教育会議の委員の割合	100%
		分権型教育行政により、学校の実情に応じた教育が行われ教育内容がより充実したと感じる区内小・中学校長の割合	100%
		分権型教育行政により、学校の実情に応じた教育が行われ教育内容がより充実したと感じる区内小・中学校の学校協議会委員の割合	87%
2-2-1	小・中学校の児童・生徒の体力向上事業	放課後校庭開放ボランティア事業により校庭で遊ぶ子どもが増えたと回答する学校の割合	80%
		ゲストティーチャー派遣事業実施後に「運動への興味・関心が高まった」と回答する児童生徒の割合	90%
2-2-2	小・中学生の基礎学力向上事業	中学生課外学習事業について「学校以外での学習習慣がこれまで以上に上った」と回答する受講者の割合	50%
		小学生学習支援事業について、児童の延べ出席率	70%
		小学生学習支援事業について、授業以外での勉強時間が増えたと答える児童の割合	70%
2-2-3	特別支援・発達障がい児童・生徒への支援	配置した小中学校の管理職の満足度	80%
<b>経営課題3 にぎわいと魅力あふれるまちづくり</b>			
3-1	にぎわいと魅力あふれるまちづくり	区主催・共催イベントの来場者数を26年度の2倍増にする(R3末)	7万人
3-1-1	福島区のにぎわいづくりのための事業	R元年度中のイベント開催回数	6回
		区主催イベント来場者数	7万人
		イベント来場者が「また来たい」と回答した割合	90%
3-1-2	花とみどりのまちづくり事業	緑化関連取組に対する区民の認知度	50%
<b>経営課題4 区民が満足・納得できる区役所づくり</b>			
4-1	区民が区政運営に参加・参画する仕組みの更なる充実	区政運営に区民の意見や要望が反映されていると感じている区民の割合(R3末)	60%
4-1-1	区政会議の効果的な運営	区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、十分に意見交換が行われていると感じている委員の割合	78%
		区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、適切なフィードバックが行われたと感じる委員の割合	88%
		地域活動協議会からの推薦を受けた委員を選定する	—
4-1-2	多様な区民の方の意見やニーズの的確な把握	区役所が、様々な機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合	48%
4-2	区民サービスの向上と効率的な区行政の運営	区役所が効果的・効率的な区政運営が行われていると感じている区民の割合(R3末)	60%
4-2-1	区民に身近な区役所づくりと区民サービスの向上	区役所が相談や問い合わせ内容について適切に対応したと思う区民の割合	76%
		区役所業務格付け調査結果において★★以上を獲得する	—
4-2-2	区政情報の発信	区の施策・事業・イベントなどの情報が、区役所から届いていると感じる区民の割合	47%

※ 目標値欄の網掛けについて

 区民モニターアンケート（福島区独自アンケート・2,000人の無作為抽出）

 区民アンケート（24区一斉アンケート・2,000人の無作為抽出）